

インマヌエル中目黒キリスト教会

2010年1月10日

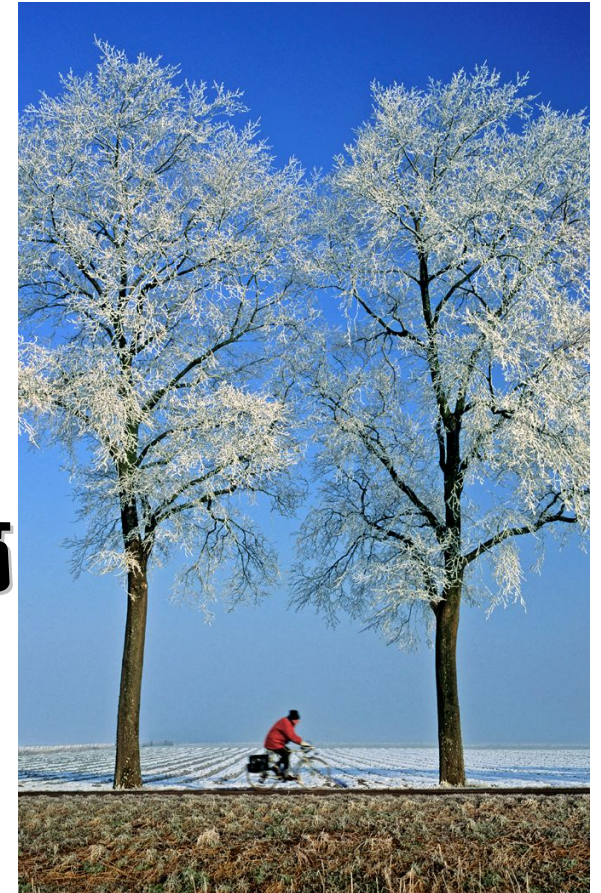
聖日礼拝

教会シリーズ①

「礼拝の共同体」

黙示録4章 6-11節、5章11-14節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

黙示録4章6節-11節、5章11-14節

4章

6 御座の前は、
水晶に似た
ガラスの海のようにであった。
御座の中央と御座の回りに、
前も後ろも目で満ちた
四つの生き物がいた。

7 第一の生き物は、
獅子のようであり、
第二の生き物は雄牛のよう
であり、
第三の生き物は人間のよう
な顔を持ち、
第四の生き物は空飛ぶ鷲の
ようであった。

8 この四つの生き物には、
それぞれ六つの翼があり、
その回りも内側も
目で満ちていた。
彼らは、
昼も夜も絶え間なく叫び続けた。
「聖なるかな、聖なるかな、
聖なるかな。
神であられる主、万物の支配者、
昔いまし、今いまし、
後に来られる方。」

9 また、これらの生き物が、
永遠に生きておられる、
御座に着いている方に、
栄光、誉れ、感謝を
ささげるとき、

10 二十四人の長老は
御座に着いている方の御前に
ひれ伏して、
永遠に生きておられる方を拝み、
自分の冠を御座の前に
投げ出して言った。

11 「主よ。われらの神よ。

あなたは、
栄光と誉れと力とを
受けるにふさわしい方です。
あなたは万物を創造し、
あなたのみこころゆえに、
万物は存在し、
また創造されたのですから。」

5章

11 また私は見た。

私は、

御座と生き物と長老たちとの

回りに、

多くの御使いたちの声を聞いた。

その数は万の幾万倍、

千の幾千倍であった。

12 彼らは大声で言った。

「ほふられた小羊は、
力と、富と、知恵と、勢いと、
誉れと、栄光と、賛美を
受けるにふさわしい方です。」

13 また私は、天と地と、地の下と、海の上のあらゆる造られたもの、およびその中にある生き物が
こう言うのを聞いた。

「御座にすわる方と、小羊とに、
賛美と誉れと栄光と力が
永遠にあるように。」

14 また、

四つの生き物はアーメンと言い、
長老たちはひれ伏して拝んだ。

説教

教会シリーズ①

「礼拝の共同体」

黙示録**4章6節－11節**、**5章11-14節**

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「二十四人の長老は
御座に着いている方の御前に
ひれ伏して、
永遠に生きておられる方を拝み、
自分の冠を
御座の前に投げ出して言った。

『主よ。われらの神よ。
あなたは、
栄光と誉れと力とを
受けるにふさわしい方です。
あなたは万物を創造し、
あなたのみこころゆえに、
万物は存在し、
また創造されたのですから。』

(黙示録**4:10-11**)

1.

「ミッション ステートメント」：
目指すべき使命についての声明

2. 5項目

- ①礼拝共同体
- ②愛の共同体
- ③伝道的共同体
- ④開かれた共同体
- ⑤普遍的共同体

3. 礼拝共同体

- エクレーシヤ＝集まり：
集まるのが教会(ヘブル10:2)
- 礼拝のために集まる：
(1コリント14:26)

4. 創造者への賛美と礼拝 (黙示録4章)

- ・ 4章の位置：
主の再臨の後に起こる出来事の
予言

- 礼拝者①：24人の長老 (4節)
＝多分、イスラエル12部族と
12使徒
- 礼拝者②：「四つの生き物」
＝被造物の代表
- 礼拝の姿勢：
平伏し、冠を投げ出して...
- 礼拝の賛美：
創造者なる神に
栄光と誉れと力とをお返しする

5. 贖い主への賛美と礼拝（5章）

- ・ 神の右の手の巻物：
歴史における神のご計画

- 礼拝者：
「万の幾万倍、千の幾千倍もの
御使い」(11節)

および

「あらゆる国民、部族、民族、
国語のうちから、
だれにも数えきれぬほどの
大ぜいの群衆」(7:9)が加わる

＝時空をこえた壮大な教会が
一斉に参加する

- 小羊が礼拝の対象：
王であり、
「ほふられた小羊」であるメシア

おわりに

- ・ 「私の冠」を脱ぎ捨てよう
- ・ すべてを主に捧げよう